

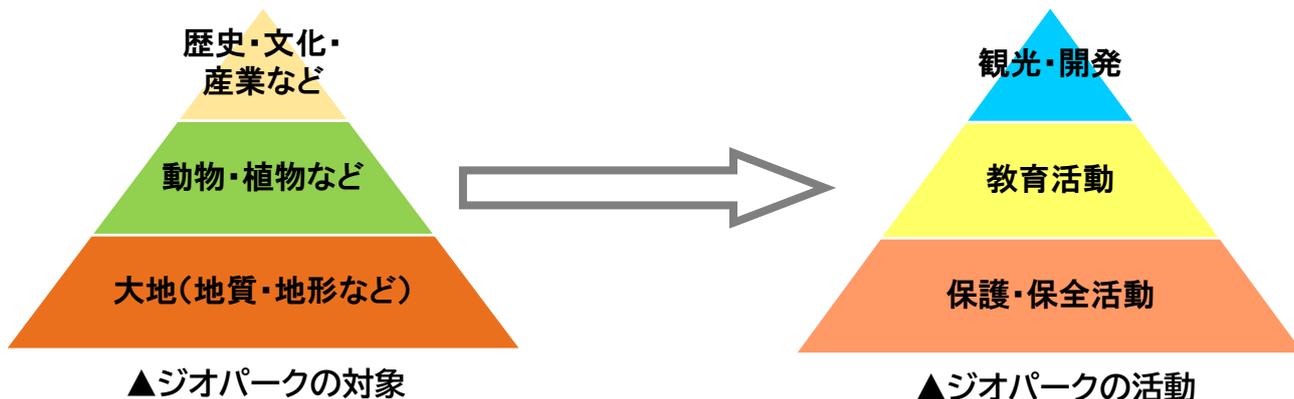
「ジオパーク」とは？

昨年8月から「月刊ジオパークニュース」が始まり、毎月ジオパークの魅力や、那須烏山ジオパーク構想についての情報を発信してきました。今月号で創刊から1年ということで、ここで改めて「ジオパーク」とは何なのか、紹介したいと思います。

○ジオパークの意味・目的

「ジオパーク」とは、Geo(地球・大地)と Park(公園)という単語同士を組み合わせた言葉で、「大地の公園」という意味を持っています。ここでは地域特有の大地の特徴を知り、その上に広がる動植物、人々の暮らし(歴史・伝統文化・特産品など)とのつながりを感じることができる仕組みがあります。このような仕組みを持ち、教育や観光への活用を上手に行っている地域のことをジオパークと言っています。

ジオパークの第一の目的は、地質遺産(地球科学的に重要な地形や地層など)の保全です。そして保全のために、教育や観光といった分野で地質遺産・地域資源の活用を行っています。この活用方法は地域によって様々で、住民・行政・研究者などがともに考え、その地域にあったやり方で活動をしています。



○世界遺産との違い

ジオパークには、日本国内で認定を受けた「日本ジオパーク」と、世界で認定を受けた「世界ジオパーク」があります。「世界ジオパーク」は世界遺産と同じユネスコのプログラムですが、認定基準や目的など、異なる部分があります。

	世界遺産	世界ジオパーク
目的	保護 (手を加えずに対象を守る)	保全、活用 (対象に手を加えながら守り、地域振興につなげる)
認定審査	一度だけ審査 審査時に基準を満たしていれば認定	4年に一度再審査 認定時からレベルアップしていないと認定が取り消される場合もある
開発	禁止	持続可能な開発は可能

➡次回は、観光におけるジオパーク・那須烏山ジオパーク構想について紹介します。

お知らせ

✓親子化石研究講座 参加者募集

8月7日(土)、8月9日(月・振替休日)に、ジオパーク事業「夏休み研究室 親子化石研究講座」を実施します。化石探しのできるスポットの探索と種類同定のしかたを学べる、フィールドワークと座学を組み合わせた全2回の講座です。参加費は無料で、小学校3年生から中学校3年生までの親子が参加の対象になります。奮ってご参加ください。

詳細は、7月15日号の「広報お知らせ版」や、ジオパーク構想 HP をご覧ください。

参加申込は8/4(水)まで!



市内にあるジオ的映えスポットをご紹介します

今月のジオフォト📷



6月の観察会にて
森田地域
断崖絶壁
小埜層

編集後記

表面にも書いたとおり、今月号でジオパークニュース創刊から1年になります。1年間の掲載内容を振り返って、まだジオパークそのものについての紹介をしていない!ということに気づき、今回の内容になりました☺ジオパークでは普段聞き慣れない言葉も多いため、わかりづらい説明もあるかもしれませんが、編集担当も勉強しながら、皆さんに内容が伝わるよう頑張ります!次回も引き続きジオパークの説明と、那須烏山ジオパーク構想についても紹介をしたいと思います。

HP、Instagramにて
情報更新中!



NASUKARU6224

月刊ジオパークニュース 7月号 / 7月21日 発行 ~五感で楽しむ那須烏山~

連絡先: 那須烏山ジオパーク構想推進協議会事務局 (那須烏山市生涯学習課文化財グループ内)

TEL: 0287-88-6223 mail: shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp